

日系社会実相調査：キューバ（CUBA）2018

対象国：キューバ

調査方法：同国の日系団体に協力を要請し、首都やその郊外、地方都市等で日系人にヒヤリング調査した。質問票は、44 設問で構成されており、日系人としてのルーツに関する質問から、学歴、職歴、日系団体への参加度、日本訪問歴、日本に対する関心度、日本文化などに関連する行事の実施意思と日本に対する要請、日本政府に対する要望やコメント等を盛り込んでいる。

調査実施期間：2018 年 10 月～11 月

調査票数：キューバ：114 人

キューバ（CUBA）日系社会の実相

下記の調査結果は、回収された調査票に基づくものであり、これがキューバに存在する日系社会すべての姿であるとは限らないが、日系人口が 1200 人だとされている中、各地に居住する 114 人がアンケートに回答しており、これまでまったく分からなかった実態がかなり把握できたとも言える。

キューバの地図



調査・ヒヤリングが実施された県 表 1

1)	首都ハバナー Ciudad de Habana	33 人
2)	青年の島 Isla de la Juventud	11 人
3)	ピナル・テル・リオ Pinar del Río	12 人
4)	シエンフエゴス Cienfuegos	11 人

5)	カマグエイ Camaguey	9人
6)	マヤベケ Mayabeque	11人
7)	オルギン Holguín	9人
8)	シエゴ・テル・アビラ Ciego de Avila	8人
9)	サンティアゴ・デ・クバ Santiago de Cuba	7人
	合計	114人

青年の島と首都ハバナに多くの日系人が集住しており、他の地方都市ではあまり多くないと考えられる。町や村によっては数世帯しか存在していない可能性もあり、交通や通信網の未発達で互いにあまり連絡が取れていないか交流が皆無なところもある。

(1) 調査結果の全体像

基礎データの部分（有効回答：114人）

表2の集計結果一部（別紙を参照）

(1) 年齢層	20代：40人(35%) 30代：32人(28%) 40代：41人(35%) 50代：1人(1%)
(2) 性別	男性：46人(40%) 女性：67人(58%) 未回答：1人
(3) 日系人世代別	二世：6人(5%) 三世：49人(43%) 四世：55人(48%) 未回答：4人(4%)
(6) 身元状況	独身：55人(48%) 既婚：40人(35%) 寡婦・夫：1人(1%) 別居：3人(3%) 離婚：8人(7%) 未回答：7人(6%)
(7) パートナー関係	日系：2人 非日系：67人(58%) いない：-- 日本人・その他：-- 未回答：45人(45%)
(8) 子供の有無と数	はい：67人(58%) 1人：35人、2人：24人、3人：5人、4人：1人 いいえ：46人(41%) 未回答：1人
(9) 日本の親族の有無	はい：69人(60%) いいえ：16人(14%) 知らない：21人(18%) 未回答：8人(7%)
(16) 日系アイデンティティ	まったく：4人 多少：3人 まあまあ：19人(17%) かなり：32人(28%) とても：55人(48%) 未回答：1人

本調査では、かなりバランスよく20代、30代、40代が対象者となり、調査対象の約9割が三世と四世で占められている。とはいえ、この日系社会も120年の歴史をもっており、その上、戦後には新規の日本人移住者が定住していないため、実際は五世の日系人もかなりいると推察できる。上記の表1でも見られるように、大多数の配偶者もしくはパートナーが非日系人であり、婚姻関係がなくとも子をもうけている女性も多い。

世代が進んでいるとはいえ、60%が日本に親戚がいると答えているが、18%が知らないまたは把握していないという状況がある（第二次世界大戦の国交断絶とその後のキューバ革命で日本との通信が途切れてしまった世帯も多いようである）。それでも、日系人のアイデンティティ（16問）はかなり高く、「かなり」と「とても」を含めると約8割である。

表3 Cuba

	4) 父方曾祖父母出身都道府県	5) 母方曾祖父母出身都道府県
1-Habana 33	熊本:6人 沖縄:6人 広島:6人 千葉、奈良、未回答:11人	熊本:5人 沖縄:4人 広島:3人 新潟、宮城、石川、奈良 未回答:15人
2-Isla Juventud 11	鹿児島:4人 福島:3人 熊本:2人 長野、広島、福岡	福島:4人 福岡:4人 長野、広島、熊本、鹿児島 未回答:1人
3-Pinar Rio 13	静岡:4人 新潟:2人 熊本:1人 未回答:6人	沖縄:3人 熊本、新潟 未回答:8人
4-Cienfuegos 12	山口:3人 広島:3人 キューバ:1人 未回答:5人	山口:7人 広島:1人 キューバ:1人 未回答:3人
5-Camaguey 10	山口:2人 新潟:2人 香川、大阪、福岡 未回答:3人	新潟:3人 大阪:3人 山口:2人 未回答:2人
6-Mayabeque 10	福岡:3人 和歌山:3人 未回答:4人	熊本:3人 和歌山、福岡 未回答:5人
7-Holguín 9	熊本:4人 千葉 未回答:4人	熊本、沖縄 未回答:7人
8-Ciego de Avila 8	広島:3人 福岡、沖縄 未回答:3人	広島:2人 長野、熊本 未回答:4人
9-Stgo. de Cuba 7	千葉:4人 未回答:3人	千葉:4人 未回答:3人
114	未回答:40人 (35%)	未回答:48人 (42%)

本調査対象者の日本人移住者の都道府県出身の状況は上記表3の通りであるが、日系人が多いバナや青年の島では九州や沖縄地方の方が多い。ただ、父方曾祖父母の三分の一、そして母方曾祖父母の約半分が未回答であることは、回答者が先祖の出身県を知らないか、あまり分かっていないというのが現状のようである（後の35問と37問の日本政府の要望や提言の欄では、回答者が何回か親戚探しの支援を求めている）。

(2) 学歴と職歴、日本への関心と知識

表4 Cuba 2018

11a) 自国での職歴 複数回答	1-学生:9 2-主婦:4 3-医療関係:17 (内医師5) 4-教員:13 (小中:5、大学:3、研究者:1) 法律・総務・銀行:11 (内事務員:5) 工学・工業関係:8 通信・インフラ・交通等:16 一般ワーカー・店員等:12 農水業:3 飲食・観光:6 運転手:4 行政:3 (内軍2) 文化・映画・図書館:6 未回答:7
11b) 日本での職歴 11c) 他国での職歴	日本での職歴:110人ない 未回答:4 他国での職歴:4 ベンズエラ:2 ハイチ:1 国の指名なし:1
12a) 日本での就労関心度	1-まったくない:- 2-少しある:6 3-まあまあ:25 4-かなり:43 5-とても、確実にある:38 未回答:2
12b) 希望分野	1) 医療:17 IT・通信:17 どんな仕事でもいい:17 2) 商業・サービス:13 3) 工学・建築:9 4) 教育:7 芸術・文化:7 5) 生産・加工:6 6) 農業・漁業:2 アニメ・メディア:2 未回答:17

13) 日本での仕事の仕方	いいえ：85 はい：17 未回答：12 時間厳守、サービス・教育・産業での整理整頓（改善らしき）
14) 日系企業名	日立、三菱、日産、ホンダ、パナソニック、シブリースタジオ、東芝、富士通、JICA、ソニー、トヨタ、ヤマハ、キャノン、任天堂 回答者:35人 未回答:79人
15) 住みたい街（県）	東京:52 沖縄:9 どこでもいい:9 広島:8 九州:6 大阪:6 東北:5 京都:4 横浜:3 複数回答者:12人 未回答:9

10) 学歴

a) キューバでの教育：本調査では、中学卒のみは7人、高校または専門学校卒が60人、大卒が77人（67%）であるが、そのうち大学院もしくはそれに相当した専門研修を受けたのが40人である。ただ、そのための奨学金を得たものは6人のみである（どのようなプログラムかは定かではない）。キューバでは、教育も医療も無償であるがため、大学院やポスドクター研修に選ばれたものの教育費用はすべて国が負担している。そして、11人が多少日本語を勉強したという回答である（調査対象者の1割）。

b)c) 日本及び他国での教育：JICA 研修員として来日したのが3人のみであり、1人だけが文科省か何らかの奨学金制度にて大学院で勉強するために来日したという記述がある。その他の国での研修・留学経験があると回答した者はいなかった。

11) 職歴（複数回答）

本件では、医師を含む医療関係者が最も多く17人であり、そのうち専門医が5人、次に通信・インフラ・建築と交通分野が16人、教員が13人（小中高で5人、大学で3人、研究者が1人）、法律・総務・銀行が11人（そのうち5人がそれらの分野の事務員）、大学生が9人、工学・工業関係が8人などである。飲食業や文化・映画関連がそれぞれ6人、軍を含む行政での仕事が3人、そしてタクシーやバスドライバーが4人である。農業と漁業に従事しているのが3人である。未回答者が7人である。

日本での職歴は110人がないと回答しているが、4人が就労経験ありと回答（詳細は不明）。また、その他の国では、2人がベネズエラ、1人がハイチ、そしてもう1人が国の名前を出していない。

12) 日本での就労関心度

a) 「1-まったくない」が誰もおらず、「2-少しある」6人、「3-まあまあある」25人、「4-かなり関心がある」43人、「5-すごくある」38人、そして「未回答」が2人である。4と5を合算すると81人になり、全体の71%になる。

b) 関心がある分野：ほとんどが自分の専門や関連したものに関心を示しているが、例えば、最も関心を示しているのが医療、IT・通信分野でそれぞれ17人である。次に、商業やサービス13人であり、一桁は芸術・文化全般、農業と漁業、教育、生産・加工、漫画・アニメ・メディア等々である。未回答はないのだが、「どんな仕事でもいい」という回答が、1位と同じ17人である。

13) 日本の労働やビジネス慣習等についての知識の有無

全体の75%が知らないと回答しており、「はい」と答えた17人が示している内容も非常に限られたもので、「時間厳守」、「サービス・教育・産業での5Sらしきもの」と答えており、実際日本の労働やビジネス慣行についてはあまり把握していないことがうかがえる。キューバには、20社あまりの日系企業が進出しているが、日系

人のそうした企業や日本との接点は他の国と比べても非常に少なく、留学・研修・就労での来日者はもっと限られている（27～29問）。未回答が12人である。

14) 知っている日系企業

ほとんどがあまり把握しておらず、未回答者が大多数の79人（70%）であった。35人が挙げたのは、日立、三菱、日産、ホンダ、パナソニック、ジブリスタジオ、東芝、富士通、JICA（公的機関だがその違いを区別していないようで、3名が示している）、ソニー、トヨタ、ヤマハ、キャノン、任天堂、等々である。首都ハバナとシエゴ・デ・アブイラ県の日系人が最も多く答えている。1人だけ、韓国メーカーのサムスンも記述している。

15) 住みたい日本の街または県

祖父母や曾祖父母の出身都道府県とは関係しておらず、複数回答者が12人とはいえ「東京」が52ポイント、沖縄が9、広島が8、九州と大阪が6、東北が5、京都が4で、横浜が3である。ただ、どこでもいいというのが、二番目に多く17ポイントである。未回答が9人である。

16) 日系人としての自覚度またはアイデンティティー意識

調査対象者は日系人としてのアイデンティティーに関しては、「まったく」と答えたのはわずか4人だけで、「多少」が3人のみである。その他、「まあまあ」が19人（17%）、「かなり」が32人（28%）、そして「とても」が55人（48%）である。

未回答者は1人のみである。

（3）日系社会とのつながり、非日系人の存在等

表5 Cuba 2018

	17-周囲に日系人の存在の有無 Si hay nikkei alrededor de su localidad						18-日系団体の有無 Si hay institución nikkei			19a-日系行事に参加 Participac. actividades nikkei						22-日系行事に非日系人の参加度 Particip. de no nikkei en actividades nikkei						23-日本に関心がある非日系人の友人・知人 Amistades no nikkei interesados en Japón						
	1	2	3	4	5	n/c	1	2	n/c	1	2	3	4	5	n/c	1	2	3	4	5	n/c	1	2	3	4	5	n/c	
1) Habana	33	4	6	10	7	3	3	15	18	-	5	7	11	9	1	-	8	2	3	10	6	4	4	1	3	10	15	-
2) L. Juventud	12	-	-	3	6	3	-	12	-	-	1	-	5	6	-	-	-	-	-	8	4	-	-	-	3	6	3	-
3) Pinar Rio	13	-	-	3	4	4	-	2	11	-	-	9	3	1	-	-	7	2	1	1	-	2	-	4	6	2	-	1
4) Cienfuegos	12	-	2	4	4	1	-	6	6	-	-	1	10	-	-	1	3	2	3	3	0	1	-	4	3	3	2	-
5) Camaguey	10	1	1	2	3	3	-	1	8	-	-	-	5	3	2	-	1	1	5	3	-	-	1	-	1	4	4	-
6) Mayabeque	10	-	-	1	5	4	-	-	10	-	5	1	3	-	-	1	7	1	-	-	-	2	1	2	-	5	-	2
7) Holguín	9	3	2	3	-	-	-	-	9	-	6	2	-	-	-	1	3	-	-	-	-	6	1	1	1	4	2	-
8) Ciego Avila	8	-	3	-	4	1	-	-	8	-	4	1	2	1	-	-	3	1	1	1	-	2	-	-	2	1	5	-
9) Stgo. Cuba	7	2	1	1	-	1	-	-	7	-	1	-	4	2	-	-	1	1	2	-	2	1	-	-	2	1	4	-
Total	114	10	15	27	33	20	3	36	70	-	23	23	46	22	3	3	33	12	18	30	12	18	8	14	21	40	40	3

17) 居住地またはその周辺に日系人の存在の有無

1-「まったく見かけない」10人 2-「めったに見かけない」15人 3-「時々みかける」27人 4-「よく見かける」33人 5-「いつも見かける」20人 「未回答」3人

青年の島を拠点にした唯一のキューバ当局認定団体がこの「日本人会 Sociedad Colonia Japonesa」であり、首都ハバナ中心の交流団体はまだ申請中である。「いつもみかける」というのは、ほとんどの場合親戚と昔からの付き合いの日系世帯間である。メキシコやリマ、ブエノスアイレスのように日系団体のサークルや行事で週末や定期的に会うという感覚はまったくない。

18) 居住または活動地区に日系団体の存在の有無

1-「ある」と答えたのが36人、2-「ない」が70人である。青年の島では、すべてがその古くからある団体に加入しているようだが、それ以外のもは公式にはないとされている。首都ハバナでは若手の日系人も多いことから、新たな日本との交流団体の設立が認められるよう申請している暫定運営委員会「Comité Gestor」というものが存在する。

19) 日系人の行事やイベントへの参加度

a) 1-「まったくない」23人 2-「めったにしか」23人 3-「時々ある」46人
4-「よく参加する」22人 5-「すごく参加する」3人 未回答：3人

この結果は、上記でも指摘したように唯一認定された日系団体が青年の島にしか存在せず、首都や他の県での活動はあまりないことに起因する。

20) 日系団体での幹部職の有無

「日系団体の運営に関わっている」日系人は、8人のみで正規の団体および暫定委員会の幹部は5名で、その他は地方連絡員のようなものである。87%すなわち100人が役職に就いていないという回答である。未回答：6名。

21) 日本大使館が促進している事業を把握しているか否か

「はい」と答えたのが61人で(53%)、「いいえ」が47人(41%)、未回答が6名である。「はい」と答えている人は、大使館の広報や事業を次のように評価している：1-「まったく興味もてない」が6人(その理由は、答えていない)、2-「あまり面白くない、興味が持てない」が1人、3-「なかなか面白い」が19人、4-「とても面白い(興味が持てる)」が35人である。

22) 地元または地域の日系行事に、非日系人の参加があるのか否か

1-「まったくない」33人 2-「めったにしかない」12人 3-「時々ある」18人
4-「よくある」30人 5-「ほぼいつも」12人 未回答：18人
「時々ある」、「よくある」、そして「ほぼいつも」を含めると53%になる。

23) 日本のことに関心がある非日系人の友人・知人がいるか否か

1-「まったくない」8人 2-「めったにしかいない」14人 3-「時々いる」21人
4-「よくいる」40人 5-「いつもいる」40人 未回答：3人
「よくいる」と「いつもいる」を合わせると80人になり、それだけでも70%になる。

24) 非日系団体への加入の有無

1-「はい」39人(34%) 2-「いいえ」70人(60%) 3-「未回答」5人

表 6-1 をまとめたものが次の表-2 であるが、日系人がどのような団体に加入しているかを分析すると、ほとんどが政治的または公的団体である。職業またはその役割が基盤となるこの社会では、それ以外の団体に加盟するという選択の余地はあまりないのである。

表 6

(24) 非日系団体加入の種類	CDR Comité de Defensa de la Revolución 革命防衛委員会, FMC Federación de Mujeres Cubanas キューバ女性連盟, ACRC Asociación de Combatientes de la Revolución Cubana キューバ革命戦闘員協会, CTC Central de Trabajadores de Cuba キューバ労働中央組合, 学生連盟、町内会、UNAIC Unión Nacional de Arquitectos e Ingenieros de la Contrucción 全国建築士・建設技師同盟, ANAP Asociación Nacional de Agricultores Pequeños 全国小規模農家協会, FEU Federación Estudiantil Universitaria 大学生連盟, CIC Consejo de Iglesias de Cuba キューバ教会 (宗教) 評議会, 労働組合、ANEC Asociación Nacional de Economistas y Contadores de Cuba 全国エコノミスト・会計士教会, FNAM Federación Nacional de Artes Marciales de Cuba キューバ武術連盟、Unión de Periodistas 記者連盟など。
(25) 業界・職業団体加入の種類	24と重なっているものもある。産婦人科協会、法律学者協会、医師会、看護師会、自然薬品協会、芸術協会、歴史学者同盟、記者連盟、全国建築士・建設技師同盟等
(26) 地域ボランティアのタイプ	動植物保護団体、地域衛生活動、地方の日系人サポート、エイズ防止活動、地域感染症活動、地区の清掃活動 (最も多い)、地区障害者サポート活動、献血、女性連盟と共同の活動、地区文化活動。
(27b) 日本渡航回数	Habana: 11 人、Isla de la Juventud:1 人[1~2 回]、Pinar del Río: 1 人、Ciego del Avila1 人、すべて[1~2 回]のみ。 渡航者: 14 人 (全体の 14%)
(28) 日本滞在目的	2[親族訪問]:5、3[留学]:3、4[研修]:5、5[就労]:1、その他:交流事業:1 (JUNTOS)、コンクールの賞:2 渡航者:14 人 (複数回答)
(29) 日本滞在期間	1-「一ヶ月未満」:9 2-「1~3ヶ月」:1 3-「4~6ヶ月」:2 4-「7~12ヶ月」:2 渡航者:14 人 (全体の 12%)

2 5) 業界団体、職業上の協会や商工会への加入の有無

1-「はい」24 人 (21%) 2-「いいえ」87 人 (75%) 3-「未回答」3 人

上記の表 6-2 でも示している通り、2 4) の回答と重なり、職業上加盟している業界団体への加入であるが、この調査で答えている割合は 21%である。

2 6) 地域でのボランティア活動参加の有無

1-「はい」38 人 (33%) 2-「いいえ」71 人 3-「未回答」5 人

表 6-2 で記載のボランティア活動は、24) で示している諸団体と関係しており、多くの活動は所属の業界・職業団体の延長線だという記載もある。

(4) 日本との繋がり、交流、渡航もしくは訪問、そして評価等

2 7) 日本渡航 (旅行、親族訪問、留学、研修、就労) の有無

1-「はい」14 人 2-「いいえ」99 人 3-「未回答」1 人

渡航回数に関しては、渡航した 14 人が「1~2 回」のみと回答しており、ハバナの日系人 11 人、青年の島が 1 人、ピナル・デル・リオが 1 人、そしてシエゴ・デル・リオが 1 人である (調査対象者の 12%) 。

2 8) 渡航・滞在目的 (複数回答)

1-「旅行」0人 2-「親族訪問」5人 3-「留学」3人 4-「研修」5人

旅行で渡航した人は、本件調査対象には誰も存在せず、これらの理由以外には外務省企画の交流事業JUNTOSで1人、そして何のコンクールか明記していないのだが、その賞で2人が日本に渡航しているとある。最近では、JICAの日系研修員も徐々に増えてきている。

29) 日本渡航での滞在期間

1-「1ヶ月未満」9人 2-「1~3ヶ月」1人 3-「4~6ヶ月」2人 4-「7~12ヶ月」2人

渡航経験のある14名のうち9人が1ヶ月未満であり、全員を含めても1年未満である。それだけ海外での中長期的滞在はそう簡単にはできないということなのか、そうした機会がなかったのか、この調査では把握できない。

30) 日本に対するイメージ（評価）

1-「とてもマイナス」0人 2-「マイナス」0人 3-「中立」2人
4-「プラス（高い）」36人 5-「とても高い」63人 6-「未回答」13人

マイナスイメージはないようだが、86%が高いもしくはとても高いという評価をしている。ただ、13人が未回答である。

31) 日本のことで好きなこと、もっと知りたいこと（複数回答）

a) 「日本の好きなこと」に関しては、首都ハバナは日本に関する情報が多いためからなのか全体的にバランスのとれた回答だが、地方ではばらつきがある（表6-1を別紙で参照）。全体の順位は次の通りである。

- 1位「1-ポップカルチャー（漫画、アニメ、コスプレー、J-Pop）」86点
- 2位「2-伝統文化（舞踊、盆栽、陶器、折り紙、茶道、能、歌舞伎）」68点
「10-清掃と秩序」68点 「4-食（和食）」68点
- 3位「11-チームワーク」65点
- 4位「7-技術・ロボット工学」63点
- 5位「9-組織力と規律」62点
- 6位「6-スポーツ（野球等）」59点
- 7位「5-武術・武道」
- 8位「12-治安と市民のマナー」55点
- 9位「映画・文学」51点
- 10位「公共交通機関」50点
- 11位「8-時間厳守」48点

ポップカルチャーや伝統文化などが上位を占めているが、もっとも伝わりやすいまたはイメージしやすいものである。

b) 「日本のことでもっと知りたいこと」に関しては、1位「伝統文化」、2位「食（和食）」、3位「技術・ロボット」と「公共交通機関」、4位「ポップカルチャー」と「チームワーク」、5位「治安と市民マナー」、6位「組織力と規律」、7位「清掃と秩序」、8位「映画・文学」、9位「武術・武道」、10位「時間厳守」、11位「スポーツ（野球等）」、という順である。

この順位は前問とかなり一致している部分もある。すべてに対して関心が高く、興味を有していることがわかる。

3 2) 上記の「日本のことについてどのように知ったのか」(複数回答)

未回答者が 11 人だが、回答の内容をまとめると、次の通りである。

- (1) 漫画、アニメ、ネット、映画等 (86 ポイント)
- (2) 雑誌や本 (29 ポイント)
- (3) 親や家族等 (22 ポイント)
- (4) 日本訪問 (留学、研修、JUNTOS 等) (5 ポイント)

本調査対象の日系人は、漫画、アニメ、ネット (SNS 含む)、映画、そして雑誌や本から多くの情報や知識を得ているようだ。大使館の JAPONICA という雑誌も重宝しているコメントがあった。日本訪問はとて限られており、日系社会のイベントや日本語教室から日本を知るという回答はゼロであった。

3 3) 「まったく関心がないのなら、その理由について」

一切コメントがなかった。

3 4) 「日本の好まないこと」(複数回答、未回答:21 人)

3 4) 日本の好まないこと	ポイント	順位
1) 多少閉鎖的な社会である	31pt	4 位
2) あまりにも規則などが厳しく、柔軟でない	30pt	5 位
3) 人間関係に冷たいと感じる	42pt	3 位
4) 感情を表さない (表現が貧しい)	46pt	2 位
5) 細かいことにこだわる	9pt	8 位
6) 英語を話す人が少ない	17pt	7 位
7) 外国人に対して時々差別的な態度をとる	27pt	6 位
8) 日系人のことをあまり、又はまったく知らない	74pt	1 位

彼らをもっとも指摘しているのは、日本人は「日系人のことをあまり、または全く知らない」という認識である。

次に、日本人はあまり「感情を表さない」、「人間関係に冷たいと感じる」が 2 位と 3 位である。日本のことはあまり知らない印象があるが、「(日本は) 多少閉鎖的な社会である」、「規則が厳しい、柔軟ではない」という認識もあり、その他、「外国人に対して時々差別的である」、「英語を話す人が少ない」、そして「細かいことにこだわる」という順になっている。

3 5) この設問は、3 4) に対するコメントであり、主なのは次の通りである。62 人 (54%) が未回答なので、その割合はかなり大きい。日本に対する批判的なイメージを含むコメントもある。

- 1-日本はストレスの多い社会である。日本人が一番だと思っている。
- 2-もっと日本の文化や歴史を知りたい。

3-日系人だが、戸籍上日本人の子孫として法的に認められていない。我々は日本の一部であるので、日本人と同じ権利を求める。

4-JICA 横浜の海外移住資料館に「日本人のキューバ移民」についても触れて欲しい。

5-もっと日本と交流をしたい。留学や研修もしたいが、日本語の要求レベルがあまりにも高すぎる。年齢や世代制限を再検討して欲しい。

6-日系人のことをもっと知って欲しい。地方にも足を運んで欲しい。

7-日系人への支援、キューバの現実にあった協力の仕組みを築いて欲しい。

8-日系人にもっと情報を届けて欲しい。大使館からもっと雑誌などを。コミュニケーションをとって、もっとイベントや事業を企画して欲しい。地方の我々にも招待して欲しい。

9-日系5世にも他の日系人と同様にチャンスを与えて欲しい。研修の対象にして欲しい。

この中でもっとも多かったコメントが、6番、7番、8番である。

36) どのような行事、イベント等をあなたの地元で実施したいと思うか（複数回答）

順位で見ると、1位「2-体系的な日本語講座」（97点）、2位「1-日本文化教室」（91点）、3位「和食教室」（90点）、4位「10-日本の若者との交流事業」（86点）、5位「5-日本史の講座」（77点）、6位「6-芸術や写真展等」（76点）、7位「13-ホームステイのカウンタパートになること」（73点）、8位「9-（漫画、芸術等）スペイン語翻訳ワークショップ」（71点）、9位「12-日本と共同の文化交流事業の実施（コンサート等）」（70点）、10位「11-日本での技術研修に関する情報の拡散」（68点）、11位「8-邦画映画上映」（67点）、12位「3-目的別の実用的日本語教室」（63点）、13位「7-J-POPコンサート」（46点）。未回答：1人

やはり日本語や日本文化に関してはかなりの関心があり、地元での開催を望んでいる。また、日本のことをもっと知りたい、日本の若者と交流したいという希望が見受けられる。いずれにしても、日本に対してはすべてのことに対して関心があるようだ。

(5) 日本や日系団体に対する要望やコメント

37) この設問は、36) 問に対するコメントであり、主なコメントである。

ここでも未回答比率がかなり高く、60%すなわち69人がコメントしていない。

1-アンケートで触れている13の事業を活発に文化事業としてやってほしい。

2-体系的な日本語コースを導入してほしい。他方、もっと柔軟、実用的な日本語教室を開催してほしい。そして、地方にももっと広げてもらいたい。

3-日本の総理大臣がまたキューバを訪れることがあれば、是非我々ももっと懇談、意見交換したい。

4-日本の高齢者や若者と交流をしたい。若者とはハバナでファッションショーを一緒にしたい。

5-日本政府のもっと積極的な関心と支援を求める。

6-他の国の日系人と交流し、いろいろ知りたい。また、何かをしたい。

7-日本史の講座を聞きたい。

8-研修でもっと日本に行きたい。日本をもっと知りたいし、先祖の土地を訪れたい。

9-日本での就労機会に関してもっと具体的な事を知りたい。

10-キューバ国内の他の日系人とも交流や共同事業をしたい。

1 番と 6 番のコメントが最も多く、受身的な部分も多いが、他国の日系人との交流は大きな刺激と教訓になるに違いない。メキシコや南米の国には多くの日系人が存在し様々な体験をしており、こうした日系人がキューバを訪れて交流を深めることは十分可能である。

後の設問でもでてくるが、日本を訪れた際、先祖の土地を訪れたいと願っている日系人もいる。

3 8) 日本語力と英語力

会話力、読解力、文書力について、対象者達の自己申告でどれぐらい理解できるのか答えている (%)。

	会話力	読解力	文書力
100-80%	0 人	0 人	0 人
79-50%	0 人	0 人	0 人
50%未満	20 人	12 人	13 人

本調査対象者の中には日本語能力試験を受けた日系人は存在せず、現時点では、キューバでは試験を受けられないのが現状のようである。ほとんどが未回答 (93 人) であり、会話力、読解力、文書力について回答のあったすべての自己申告レベルが 40%以下という結果であった。日本語会話力 30%~40%が 5 人、同じレベルの読解力が 2 人、同じレベルの文書力が 1 人。

英語に関しては、100%~80%の会話力・読解力・文書力が 26 人、80%~50%が 8 人、そして 50%以下が 45 人である。未回答者は 35 人である。学歴の高い日系キューバ人は、その専門分野によっては大学でも英語を勉強していることが伺える。

3 9) 日本語がわからない理由 (複数回答をいくつかにまとめたものである。未回答:15 人)

調査対象者の回答をまとめると、次の理由を述べている。

- a) 日本語学校がない、先生もいないし、勉強するチャンスもない (50 人)。
- b) ハバナにしかなく、どこで勉強できるのか分からない (23 人)。
- c) 時間がない、仕事と両立できない (9 人)。
- d) モチベーションもない (8 人)。

首都でしか勉強することができず、その上一般のキューバ人からみれば学費がかなり高額だという。

4 0) その他、日本政府に対するコメント、助言、要望等 (114 人中 51 人が未回答)

主なコメント (63 人) を要約したものである。

1-日本大使館がもっと日系人に寄り添って欲しいし、我々日系人のニーズを聞いて欲しい。もっと日本の情報を伝えてほしいし、雑誌などを提供してほしい (スペイン語で)。日本の生活や社会を知りたい。両国間の交流事業をもっと増やして欲しい。

2-日系人とのコミュニケーションを増やして、会合やイベントを一緒にやってみたい。

3-日本語の教員を育成して、キューバ国内でも教えて欲しい。でも、日本の先生に教えてもらいたい。そして、日本語学校を開設して欲しい。

4-日本での研修機会を増やして欲しいが、応募条件の緩和をお願いしたい (年齢や世代)。JICA 研修を英語かスペイン語でやってもらいたい。

5-先祖の出身県との交流を深めたい、そして日本にいる親戚を探すのに日本政府の協力をお願いしたい。また、姉妹都市の締結ができればいいと思う。

第二次世界大戦に収容されていた子孫をもっと認めて欲しい。次世代の日系人 (4 世、5 世) のことをもっと考え、日系人を日本の一部として扱って欲しい。日本国籍の取得をもっと容易にして欲しい。

6-日本でもっと日系人やキューバ人を雇用して欲しい。

4 1) 日系団体に対するコメント、助言、要望等 (114 人中 68 人未回答)

主なコメントを要約したものである。

1-日本の伝統や習慣が継承されるように色々な事業を実施して欲しい(日本語、日本文化)。地方の日系人にもっと近づいてほしい、活発に活動してもらいたい。すべての日系人を代表して、地方のグループを統合すべきである。

2-ハバナからの連絡が届くようにしてほしい、もっと若い日系人が参加できるように工夫すべき。

3-正式な日本語教室を開設し、次世代の日系人に日本語と日本文化を継承したい。

4-最近、かなり努力していることがわかるのもっと日本との交流を促進し、我々と所縁のある都道府県ともっと関係を強化して欲しい。また、県からの訪問も企画したらいいと思う。

4 2) 日本国外務省または日本国大使館のウェブサイト閲覧の有無

「はい」:21人 「いいえ」:68人(ネット環境がない:4人) 未回答:25人

近年ネット環境も整ってきているようだが、それは首都ハバナや地方都市のみであり、それも外国人観光客がいるところが重点的に整備されている。

4 3) 日系人に対する日本の政策や事業をどのように知っているのか

複数回答もあり(未回答:21人)、これらのカテゴリーに精査すると:

a) インターネット、SNS等:12人(10%)

b) 大使館、JICA:4人

c) 日系団体や地元メディア:32人(28%)

d) 親や親族、知人:11人(9%)

e) 知らない:40人(35%)

全体の1割だけがネットやSNSなどから情報を入手している。日系団体からの案内は基本的にメールによるものであり、その他は親族から聞いているものである。ネット環境の整備と容量に限りがあるので、チャージ制の携帯電話やショートメールのメッセージが主要なツールのようなようである。

4 4) 2018年7月から施行された「四世ビザ」についてどう思うか。

40人が、「良い機会」、「良いオプション」、「関心がある」、「大きな前進」といったある程度ポジティブな評価をしつつも、うち15人は、キューバには要件が高すぎる、不可能、自分は要件を満たさない、といったコメントを付している。また、知らないとの回答が31人、キューバでは要件は満たすことが不可能、要件を緩和すべき、言語要件が高すぎるといった否定的な評価が23人であった。

(6) 結論

1-小さな島ではあるが、「青年の島(Isla de la Juventud)」と「首都ハバナ」に日系人がある程度固まっている。その他は、世帯数もそう多くないと考えられる。また、全体的なイメージとして日本に対する知識や情報があまり多くないことである。日本に研修で訪れたものや日本にいる親戚の訪問を受けたもの以外は、もしかすると戦前に移民した日系一世から聞いた内容の名残だけかも知れない。世代も3世から4世、そして今は5

世もかなりいるとされる。ただ、初期の段階から現地の人との婚姻が多く、そのうえコミュニティの形成もあまり発展しなかったことから、日系人としてのアイデンティティーは薄いかも知れない。

2- 学歴もかなり高く、公的機関や教員として仕事をしている日系人は社会的にも安定していると推察できる。しかし、この社会制度や政治体制では収入はそう高くはなく、自ら日本語教育や日系団体を構築または継続させることはかなり大変なことである。「青年の島」を中心に設立した日本人会のみが当局の認定を受けているので、日本や他の中南米諸国と交流を深めるには、やはりハバナを中心にした活動する団体の認定が急務である。

ここ数年、JICA 研修員や外務省 JUNTOS プログラムで来日した日系人たちが日本を再発見することができ、日系人としての帰属意識を確認し、中南米には多くの仲間がいることを認識している。そうした人材が、日本との架け橋や日系人のネットワークを築いていくに違いない。

3- メキシコをはじめ他の南米諸国から日系人が訪れて交流を深め、有効な助言ができるような会合や機会を設けていく必要がある。その際、日本大使館や JICA 事務所がその場を提供することが望ましい。また、可能な場合は近くのメキシコに招待して、そこで他の日系人と会合を設けることもよいかも知れない。ただ、メキシコやペルーなどでほぼ毎年開催されている「日系人大会」のようなものを実施するのは今のところかなり難しいと考える。

同じカリブの島国であるドミニカ共和国の日系人には、この 10 年間、研修生としての来日機会を活用し、できるだけ多くの他の南米日系人と接点を持たせ、異なった現実や移民の歴史を共有する機会を設けたことで、2015 年には、サント・ドミンゴでパンアメリカン日系人大会を開催するまでに至った。このような行事一つでも、地元日系社会にはかなり大きなインパクトであったと考えられている。

4- 日本には様々なことをやってほしいという要望があるが、実際やれることには限りがあり、文化交流（音楽、舞踊、武術、芸術、学術関係）の実施が現実的かつ実現可能性の高い要望であると考えられる。自らイニシアチブをとって何かを始めるという姿勢はあまりないので、やはり制度や社会の変化とともにゆっくり忍耐強く接していくしかないのである。体制のしくみ上、日系人だけがあまりにも多くの恩恵を受けることも望ましくなく、今後の文化事業などでもできるだけ多くの地元の人に参加できるような工夫が求められる。

最後に、本報告書に記載した見解は、本件分析者によるものであり、日本政府の見解や立場を反映したのではないことを付記する。

CUBA 2018 表1

(別紙)

	1-年齢	2-性別	3-世代	6-est.civil	7-パートナー関係	8-子供	9-親族	10a-学歴	10b/c 日本・他国	16 Identidad
1-Habana 33	20代: 12 30代: 6 40代: 15 nc: -	男 H 12 女 M 21	2: 1 3:18 4:14 nc: -	1: 18 2: 10 3: - 4: - 5: 4 nc -	1: - 2: 18 3: - 4: - nc:15	1: 19 2: 13 nc: 1 1h:13 2h: 6 3h: -	1: 22 2: 8 nsb: 1 nc: 2	2-3,4: 2 + 31 5: 27 6/7: 14 8: 1 9/10: 4 11: 5	Jpn: 2 Jica no: 29 Otro:- no: -	1: 4 2: 3 3: 4 4:11 5:11
2-Isla Juventud 12	20代: 4 30代: 8 40代: - nc:: -	男 H 4 女 M 8	2: - 3: 6 4: 6 nc: -	1: 8 2: 3 3: 1 4: - 5: - nc -	1: - 2: 3 3: - 4: - nc: 9	1: 7 2: 5 nc: - 1h: 1 2h: 5 3h: 1	1: 12 2: - nsb: - nc: -	2-3,4: 2 + 8 5: 8 6/7: 2 8: 1 (Jica) 9/10: - 11: -	Jpn:1 Jica no: 11 Otro: - no: -	1: - 2: - 3: 3 4: 6 5: 3
3-Pinar del Río 13	20代: 5 30代: 3 40代: 5 nc: -	男 H 8 女 M 5	2: 1 3: 5 4: 7 nc: -	1: 9 2: 3 3: - 4: 1 5: - nc -	1: - 2: 12 3: - 4: - nc: 1	1: 6 2: 7 nc: - 1h: 1 2h: 3 3h: 1 4h:1	1: 5 2: 1 nsb: 6 nc: 1	2-3,4: 4 + 9 5: 5 6/7: 4 8: - 9/10: - 11: 1	Jpn: - no: 13 Otro: - no: -	1: - 2: - 3: 2 4: - 5:11
4-Cienfuegos 12	20代: 2 30代: 5 40代: 5 nc: -	男 H 5 女 M 7	2: - 3: 2 4: 6 nc:4	1: 5 2: 2 3: - 4: - 5: 1 nc 4	1: - 2: 6 3: - 4: - nc: 6	1: 8 2: 4 nc: - 1h: 4 2h: 2 3h: 1 nc:1	1: 8 2: 1 nsb: 1 nc: 2	2-3,4: 11 5: 8 6/7: 4 8: - 9/10: - 11: -	Jpn: - no: 12 Otro: - no: -	1: - 2: - 3: 2 4: 2 5: 7
5-Camaguey 10	20代: 4 30代: 3 40代: 3 nc: -	男 H 5 女 M 5	2: 1 3: 5 4: 4 nc: -	1: 5 2: 3 3: - 4: - 5: 1 nc 1	1: 1 2: 7 3: - 4: - nc: 2	1: 5 2: 5 nc: - 1h: 1 2h: 3 3h: -	1: 4 2: 1 nsb: 2 nc: 3	2-3,4: 2 5: 7 6/7: 4 8: 1 9/10: - 11: -	Jpn: - no: 10 Otro: - no: -	1: - 2: - 3: 1 4: 5 5: 4
6-Mayabeque 10	20代: 5 30代: 2 40代: 3 nc: -	男 H 4 女 M 6	2: - 3: 3 4: 7 nc: -	1: 2 2: 6 3: - 4: 2 5: - nc -	1: - 2: 6 3: - 4: - nc: 4	1: 7 2: 3 nc: - 1h: 6 2h: 1 3h: -	1: 1 2: - nsb: 9 nc: -	2-3,4: 7 5: 1 6/7: 1 8: - 9/10: 1 11: -	Jpn: - no: 10 Otro: - no: -	1: - 2: - 3: - 4: 3 5: 7
7-Holguín 9	20代: 3 30代: 1 40代: 5 nc: -	男 H 3 女 M 6	2: 2 3: 3 4: 4 nc: -	1: 3 2: 4 3: - 4: - 5: 1 nc 1	1: 1 2: 7 3: - 4: - nc: 1	1: 6 2: 3 nc: - 1h: 5 2h: 1 3h: -	1: 5 2: 3 nsb: 1 nc: -	2-3,4: - 5: 7 6/7: 3 8: - 9/10: - 11: -	Jpn: - no: 9 Otro: - no: -	1: - 2: - 3: 5 4: 1 5: 3
8-Ciego de Avila 8	20代: 2 30代: 4 40代: 2 nc: -	男 H 3 女 M 4	2: - 3: 5 4: 3 nc:-	1: 3 2: 5 3: - 4: - 5: - nc -	1: - 2: 4 3: - 4: - nc: 4	1: 5 2: 3 nc: - 1h: 2 2h: 2 3h: 1	1: 6 2: 1 nsb: 1 nc: -	2-3,4: - 5: 8 6/7: 2 8: - 9/10: - 11: -	Jpn: - no: 8 Otro: - no: -	1: - 2: - 3: 1 4: - 5: 7
9-Stgo. de Cuba 7	20代: 3 30代: - 40代: 3 nc: - 50代: 1	男 H 2 女 M 5	2: 1 3: 2 4: 4 nc: -	1: 2 2: 4 3: - 4: - 5: - nc 1	1: - 2: 4 3: - 4: - nc: 3	1: 2 2: - nc: - 1h: - 2h: - 3h: -	1: 6 2: 1 nsb: - nc: -	2-3,4: 1 5: 6 6/7: 5 8: - 9/10: 1 11: -	Jpn: - no: 7 Otro: - no: -	1: - 2: - 3: 1 4: 4 5: 2
Total: 114 合計→	20代: 40 30代: 32 40代: 41 nc: - 50代: 1	男 H 46 女 M 67 nc:1	2: 6 3:49 4:55 4: 3 5: 8 nc 7	1: 55 2: 40 3: 1 4: 3 5: 8 nc 7	1: 2 2: 67 3: - 4: - nc:45	1: 4 2: 3 nc: - 1h: 2 2h: 1 3h: 1	1: 69 2: 16 nsb:21 nc: 8	2-3,4: 5: 77 6/7: 40 8: 9/10: 6 11: 6	Jpn: 3 Jica no: 111 Otro: - no: -	1: 4 2: 3 3:19 4:32 5:55 nc: 1

1-9: 調査実施の各州 (順番に、1-Habana(33), 2-Isla de la Juventud(11), 3-Pinar del Río(12), 4-Cienfuegos(11), 5-Camaguey(9), 6-Mayabaque(11), 7-Holguín(9), 8-Ciego de Avila(8), 9-Santiago de Cuba(7)). 合計: 114人

上の番号: 1) 年代 (20代、30代、40代、50代、未回答)、2) 性別、3) 日系世代 (二世、三世、四世)、6) 1: 独身、2: 既婚、3: 寡婦、4: 別居、5: 離婚、7) パートナー関係 (1: 日系人、2: 非日系人、3: いない、4: 未回答、5: 日本人・他の国籍)、8) 子供の有無 (1: はい、2: いいえ、3: 未回答、一人、二人、三人)、9) 日本の親族 (1: はい、2: いいえ、3: 分からない)、10a) 学歴、10b) と c) 日本と他国での教育、16) アイデンティティ (1: 全く、2: 多少、3: まあまあ、4: かなり、5: とても)

表2 Cuba

表1の集計結果一部

(1) 年齢層	20代:40人(35%) 30代:32人(28%) 40代:41人(35%) 50代:1人(1%)
(2) 性別	男性:46人(40%) 女性:67人(58%) 未回答:1人
(3) 日系人世代別	二世:6人(5%) 三世:49人(43%) 四世:55人(48%) 未回答:4人(4%)
(6) 身元状況	独身:55人(48%) 既婚:40人(35%) 寡婦・夫:1人(1%) 別居:3人(3%) 離婚:8人(7%) 未回答:7人(6%)
(7) パートナー関係	日系:2人 非日系:67人(58%) いない:-- 日本人・その他:-- 未回答:45人(45%)
(8) 子供の有無と数	はい:67人(58%) 1人:35人、2人:24人、3人:5人、4人:1人 いいえ:46人(41%) 未回答:1人
(9) 日本の親族の有無	はい:69人(60%) いいえ:16人(14%) 知らない:21人(18%) 未回答:8人(7%)
(16) 日系アイデンティティー	まったく:4人 多少:3人 まあまあ:19人(17%) かなり:32人(28%) とても:55人(48%) 未回答:1人

表3 Cuba

	4) 父方曾祖父母出身都道府県	5) 母方曾祖父母出身都道府県
1-Habana 33	熊本:6人 沖縄:6人 広島:6人 千葉、奈良、 未回答:11人	熊本:5人 沖縄:4人 広島:3人 新潟、宮 城、石川、奈良 未回答:15人
2-Isla Juventud 11	鹿児島:4人 福島:3人 熊本:2人 長野、広島、福 岡	福島:4人 福岡:4人 長野、広島、熊本、 鹿児島 未回答:1人
3-Pinar Rio 13	静岡:4人 新潟:2人 熊本:1人 未回答:6人	沖縄:3人 熊本、新潟 未回答:8人
4-Cienfuegos 12	山口:3人 広島:3人 キューバ:1人 未回答:5人	山口:7人 広島:1人 キューバ:1人 未回答:3人
5-Camaguey 10	山口:2人 新潟:2人 香川、大阪、福岡 未回答:3人	新潟:3人 大阪:3人 山口:2人 未回答:2人
6-Mayabeque 10	福岡:3人 和歌山:3人 未回答:4人	熊本:3人 和歌山、福岡 未回答:5人
7-Holguín 9	熊本:4人 千葉 未回答:4人	熊本、沖縄 未回答:7人
8-Ciego de Avila 8	広島:3人 福岡、沖縄 未回答:3人	広島:2人 長野、熊本 未回答:4人
9-Stgo. de Cuba 7	千葉:4人 未回答:3人	千葉:4人 未回答:3人
114	未回答:40人(35%)	未回答:48人(42%)

表4

	31a)日本の好きなおところ (評価している) Lo que me gusta														nc	31b)日本をもっと知ってみたいこと Lo que me gustaría														nc
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13			
1)Habana 33	19	19	13	20	15	15	19	17	18	22	19	19	17	4	19	23	13	19	16	13	22	13	17	16	19	15	17	2		
2)I.Juvent 12	8	8	5	9	4	6	5	3	5	5	6	3	5	1	7	8	7	8	4	4	7	10	9	9	9	11	9	-		
3)Pinar R. 13	10	8	6	8	10	10	7	5	7	7	6	5	5	1	7	9	4	6	6	2	6	5	7	6	6	7	8	1		
4)Cienfue. 12	10	10	6	6	7	4	4	7	7	7	8	5	4	-	6	7	7	8	7	6	10	7	7	6	7	7	9	-		
5)Camag. 10	7	7	4	7	4	5	9	5	7	7	8	7	5	-	6	9	8	10	7	4	4	3	3	2	4	3	3	-		
6)Mayabeq 10	5	6	4	7	5	6	6	3	6	8	6	5	6	-	3	5	2	5	3	2	4	1	2	2	2	3	3	3		
7)Holguín 9	5	4	4	3	2	2	4	2	3	2	3	4	2	3	5	5	5	6	6	4	3	3	5	5	4	4	5	1		
8)CiegoAv. 8	5	4	4	4	4	7	5	4	5	6	5	3	1	-	5	4	3	5	2	2	4	3	4	2	4	5	6	-		
9)StgoCub 7	4	5	5	4	5	4	4	2	4	4	4	4	5	1	3	7	3	4	2	1	5	3	4	6	6	4	4	-		
Total 114	86	68	51	68	56	59	63	48	62	68	65	55	50	10	61	77	52	71	53	38	64	48	58	54	61	60	64	7		

表5

CUBA	34)日本のあまり好まないこと										nc	36)地元でやりたいこと													nc
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13			
1)Habana 33	9	10	12	15	3	8	8	19	5	23	27	18	24	21	21	14	17	20	22	19	21	17	-		
2)I.Juvent 12	1	4	6	5	-	2	1	5	5	9	11	6	10	8	6	5	7	6	9	6	6	5	-		
3)Pinar R. 13	3	1	2	2	-	1	3	11	1	11	13	8	10	12	10	6	8	10	12	6	11	13	-		
4)Cienfue. 12	1	2	4	7	2	1	3	9	1	10	11	6	10	9	11	5	7	7	10	5	5	9	-		
5)Camag. 10	7	5	4	3	-	1	4	10	-	9	10	7	9	8	7	4	7	8	8	4	5	6	-		
6)Mayabeq 10	1	-	3	1	1	1	1	2	6	9	7	3	7	6	4	4	5	7	7	9	8	6	-		
7)Holguín 9	5	5	6	5	2	1	5	5	2	7	6	6	6	7	5	4	6	5	6	7	7	6	1		
8)CiegoAv. 8	3	2	3	5	1	1	2	7	-	6	7	5	7	3	5	2	5	5	8	7	4	7	-		
9)StgoCub 7	1	1	2	3	-	1	-	6	1	7	5	4	7	3	7	2	5	3	4	5	3	4	-		
Total 114	31	30	42	46	9	17	27	74	21	91	97	63	90	77	76	46	67	71	86	68	70	73	1		